資 料 ６

令和６年度愛知県市長会海外事業について

【実施方針】

○２０２６年のアジア競技大会の愛知・名古屋での開催が決定し、また、リニア中央新幹線の建設が２０２７年開業を目指して始まっており、市長会としてもこうした動向に的確に対応していく必要がある。このため、スポーツのみならず、産業や物産、観光等に関して、県内各市のアジア諸国に対する戦略の構築に資することを目的に、（平成２９年度から）向こう１０年間はアジア諸国を調査先として、海外事業を展開する。

○こうした方針の下、令和６年度の実施について、全市長の意向確認を行った上で決定する。

【令和６年度実施案】

目　　的	トップセールスにより事業参加市や県内各市の観光及び物産等のＰＲを行うとともに、今後県内各市が海外展開する上での土台づくりともなるよう、現地状況の把握や現地での人脈づくり等を行う。
実施時期	令和６年７月２２日（月）～７月２６日（金）
訪 問 国	シンガポール（３泊５日間）
実施内容	①観光・物産等に係るトップセールスの実施、意見交換 ・現地旅行会社への訪問 ・エアポートセールス ・訪問先関係者等との意見交換会（ネットワークミーティング）の開催等 ②訪問国の現地状況の把握 ・日本政府関係機関（日本国大使館、JETRO 等）や現地自治体への訪問 ・現地百貨店等の調査 ・現地進出企業等への訪問等
参加市	一宮市、瀬戸市、安城市、常滑市、小牧市、稲沢市、田原市、弥富市、あま市（９市　すべて市長が参加予定）
市の経費負担	１人あたり必要経費（概算額１，３００千円）の１／２を負担（飛行機はビジネスクラス）
実施報告	報告書を作成する。